

本州と四国を結ぶ瀬戸内しまなみ海道の四国側終点、愛媛県今治市で約35年間にわたりペットと人との絆を紡ぐお手伝いを動物医療の面から続けてきた南動物病院。2023年夏に、病院内の衛生環境整備の一環としてウイルス抑制・除菌効果に加え、脱臭効果も期待できるUVish(ユービッシュ)を導入していただきました。

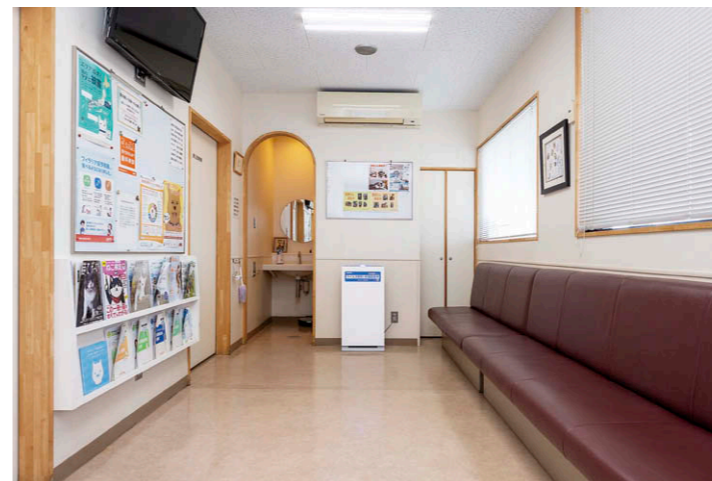
JR今治駅から南西に約2.5km、今治と松山を結ぶ国道317号線沿いに位置する南動物病院。動物と飼い主の出会いを大切に、病気の予防および治療に最良のお手伝いを、との考えのもと、今治市内および近郊地域を中心とした来院者に安心できる動物医療サービスを提供。飼い主の高齢化やコロナ禍でのペット事情の変化などにもフレキシブルに対応し、動物の診療ニーズ、健康ニーズに応えています。



【物件概要】
所在地：愛媛県今治市小泉4丁目6-48
開院：1990年
スタッフ数：5名
導入：2023年8月



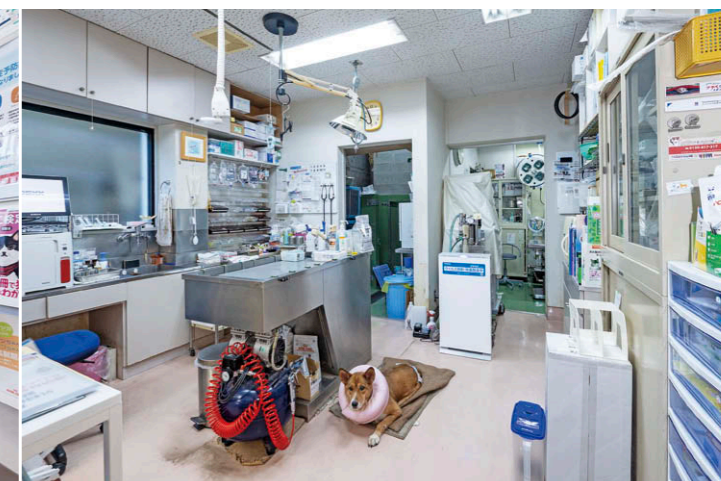
診察室での設置状況 機械音を嫌う動物に配慮して、UVish据置タイプ100をできるだけ診察台から離して設置。



待合室に設置した場合 青いステッカーが来院者にUVishの存在をアピール。 処置室内診察室側に置いた状況 スタッフも安心できる作業環境づくり。



受付カウンター前に設置した場合 来院者が安心できる環境を創出。



処置室内手術室側に置いた状況 院内犬もUVishを気にせずリラックス。

コロナ禍以前から院内の衛生環境の維持に細心の注意を払ってきた南動物病院。獣医師である南昌宏様に、このたびのUVish据置タイプ100導入について、お話を伺いました。



南動物病院 獣医師 南昌宏様

診察室にUVish据置タイプ100を導入し、安全・安心でニオイのないクリーンな院内環境を創出。

—はじめに病院の概要をお聞かせください。
南 当院は私の父が開業した動物病院で、現在地には平成2年に移転しました。父の代から通して約35年になります。現在は私を含めて5名のスタッフがあり、イヌ、ネコの他、ウサギやハムスター、モルモットなども診ています。平均して診察は1日に30~40件で、ほかにフードなどの物販で10名ほどが来院します。今治市内および近郊からの来院者に加え、松山や西条からのお客さまもいます。歯を専門にしていた父の経験と私が取り入れた新しい医療がうまく連携できていることが強みでしょうか。
—UVishを導入した経緯をお聞かせください。
南 もともと当院では院内を清潔に保つこと

に細心の注意を払い、感染症対策でも新型コロナウイルスが5類に移行した後は以前ほど厳格ではありませんが、それでも院内の衛生環境には気を遣っています。そうした中でUVishを検討しました。導入したのは据置タイプ100というモデルで、8月の下旬に試験的に入れ、効果に期待できたので本格導入を決めました。使い始めてすでに1カ月半ほど経っています。
—導入を決める際に重視したポイントはありますか。
南 除菌能力はもちろんですが、それ以外だと運転音ですね。動物、特にネコにはエアコンなどの機械音を嫌がる子もいるので少し心配しました。実際のところ“パワフル”だと少し音が気

になりますが、“標準”であれば特に問題は感じませんので、普段は標準モードで使っています。それから、やはり動物の毛が多い環境ですから、フィルターの目詰まりやお手入れについても気にしました。これも心配する必要はなかったですね。
—どちらのスペースで使用していますか。
南 いまは基本的に診察室に置いて、運転は朝の診察前の清掃の時にスイッチを入れて、仕事が終わる夜までスイッチを切らずに使っています。状況によっては他の部屋で使うことも考えていますが、処置室や手術室は水が機械にかかる心配もありますので、常時置いておくことは考えていません。
—実際に使用してみて評価はいかがですか。
南 入れてよかったですね。ステッカーが目立

つので来院された方もUVishの存在にすぐに気付くようで、「意識が高いですね」とか「安心できますね」、「空気がキレイになったようだ」などの声をいただきました。スタッフがインフルに罹患した時も周りに広がることはなかったの、ウイルス抑制効果があったのかな、と思っています。また、動物にもウイルス性の疾患があり、流行があると飼い主の方々も心配しますので、UVishで安心していただけるとよいですね。
—脱臭機能についてはいかがですか。
南 一般的に動物病院は動物臭がするイメージを抱かれますが、当院ではもともとニオイがしないように気を遣ってきたので、普段は大きな違いは感じていません。UVishの導入前後で診察室のニオイを測定してみたところ数値としてはニオイが少なくなっていますので、脱

臭機能が働いていることは間違いありません。ただ、動物臭の強い子を診た後などは診察室内にニオイが残りますし、フンや尿をされても臭いますから、そうした後はすばやくニオイがなくなっていく実感はありますし、ありがたいですね。ペットショップやブリーダーではもっと明確かもしれませんね。
—今後UVishに対する期待はございますか。
南 繰り返しになりますが、動物の院内感染を防ぐという意味ではかなり期待しています。ウイルス感染症は特にネコに多いのですが、先ごろは幼犬の致死率が高い珍しい疾患が流行りましたし、やはり気を遣いますから。当院でも後々入院室を拡張したら、追加で導入したいと考えています。

(2023年10月15日 取材)

主な掲載器具一覧				
設置場所	器具名(品名)	形名	台数	備考
屋内	ウイルス抑制・除菌脱臭用 UV-LED 光触媒装置 UVish 据置タイプ100	CSD-BZ100B	1	消費電力：静音40W、標準53W、パワフル75W(100V)